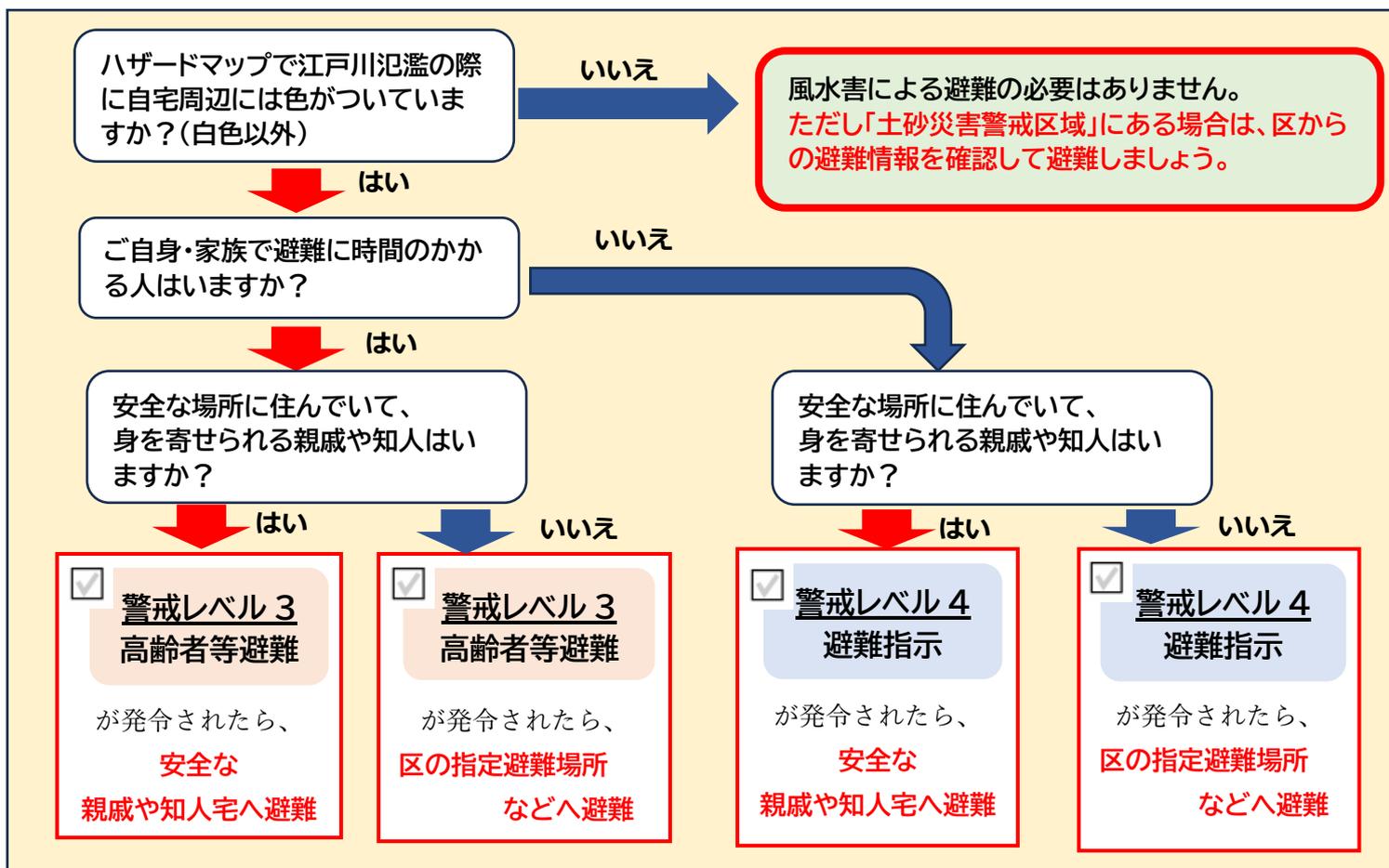


避難するタイミング・とるべき行動

☑ 下図の「避難行動フローチャート」を見ながら、自分が避難すべき警戒レベルを把握してください。

☑ 警戒レベル3（高齢者等避難）

☑ 警戒レベル4（避難指示）



警戒レベル	とるべき行動	避難情報等	避難情報等の発表の基準となる水位(イメージ)
警戒レベル5	既に災害が発生しているか切迫した状況なので、屋内への避難など直ちに命を守る行動をとる(垂直避難等)	緊急安全確保	<p>(河川側)</p> <p>葛飾区が発令</p> <p>気象庁が発表</p>
警戒レベル4	浸水しない地域へ速やかに避難する(水平避難等)	避難指示	
警戒レベル3	高齢者等は避難を開始する。その他の人は避難準備をする。	高齢者等避難	
警戒レベル2	ハザードマップを見て、避難に備えた避難行動を確認する。	注意報	
警戒レベル1	天気予報等を見て、災害への心構えを高める。	早期注意情報(警報級の可能性)	

3

どこに避難したらいいのか？(事前の準備と確認が必要)

風水害(台風・大雨)が発生した時の避難先を決めている。
(避難場所: _____) ☞ 別紙の避難所マップを参照

上記避難場所が一杯で入れないときに備えた予備の避難先を決めている。
(避難場所: _____) ☞ 別紙の避難所マップを参照

自分が避難するのは、

上記避難所である。

安全な場所にいる友人・親戚の家である。

避難を予定している友人・親戚の情報: 氏名: _____

住所 _____

安全な場所にあるホテルや旅館である。

(予定しているホテル名: _____)

区が指定した避難所



小中学校・公民館など。
現地も確認しておきましょう。

安全な親戚・知人宅への避難



普段から災害時に避難
することを相談しておき
ましょう。

安全な場所にある建物



安全な場所にあるホテル
や旅館へ宿泊。通常の宿
泊料が必要です。予めど
この宿泊施設がいいか確
認しておきましょう。

風水害以外の災害(地震等)の場合に、一時集合場所を把握していますか？

※一時集合場所(いっときしゅうごうばしょ)とは、公園や神社など屋外の広場に一時的に
集合し近隣住民が互いに避難出来ているかを確認め合う場でもあります。

(自分の一時集合場所: _____) ☞ 別紙の避難所マップを参照